

めざす姿

いのちを考へ、『生きる力』を育む財産づくり

理念

自分自身や愛する人の心と体を大切に^{ふるさと}する人間性を育み、人と人、命と命のつながりが強まる豊かな社会づくり

望ましい食習慣を実践できること、食物として頂く命やそれに関わる苦勞に心から感謝できること、家族との食卓での楽しい時間を共有できること、故郷の食文化に愛と誇りを抱き伝承できること等、これらはすべて、毎日の食の営みや様々な食の体験を通じてはじめて身につけることができるものであり、自分にとって一生涯の財産となるものです。この計画では、食育による「体」「心」「家庭」「故郷」という4つの財産づくりを通じて、一人ひとりが生涯にわたる体と心の財産づくりに取り組み、それが家庭の財産、ひいては故郷の財産となるよう、理念やめざす姿に向け、食育を推進します。

家庭の財産づくり

体の財産づくり

心の財産づくり

故郷の財産づくり

地域

生産者

専門職

販売者

ボランティア

企業

保育所
幼稚園
学校

行政

下関市食育推進会議

下関市における食育の推進について協議する

食育推進の戦略

推進の新たな戦略として、食育に思いを抱き、知識や技術をもつ市民が食育を通じて社会参画して伝えていく「食の伝道師」制度の創設をめざします。また、地域の食育に貢献することや自らの食の体験活動や目標達成等を記録すると共に、その取組に応じて与えられたポイントを蓄えられる「食育通帳・食育通貨(ポイント)」制度の創設等の仕組みづくりをめざします。

(※1) しろのせき健康ブランド「いのちのハーモニー」
企業活動を通じて、市の健康施策と連携し、不特定多数の市民へ健康づくりの意識づけを促す効果が期待できる商品を提供する事業者を市が認定するもの。認定業者は、積極的に健康づくりのPRを行うと共に、従業員等の健康維持・増進のための健康づくりに積極的に取り組む。

(※2) ふくふく健康チャレンジ
市民の健康づくりを応援する市内の企業や事業所等と連携した市民参加型の事業で、健康づくりの目標を立て、各種健診を受けたり、健康づくりの教室・イベントに参加することでポイントを積み応募すると抽選で記念品が当たるというもの。



しろのせき健康ブランド「いのちのハーモニー」

ふくふく健康チャレンジ